



いわきの子

岩城小学校
学校便り
第18号
R6.7.18
文責：東海林

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

いじめは絶対に許しません

保護者の皆様、「学校生活のアンケート」へのご協力ありがとうございました。毎日元気に登校し、笑顔で帰っていく姿を見て、本当にうれしく思う毎日です。しかしながら、今回アンケートを通して、残念なことがありました。それは、「学校生活のアンケート」において、「いやなことをされたことがある」「いやなことをされているのを見たことがある」と答えた子どもたちが複数名いたことです。このことについて、学校全体として重く受け止め、「いじめは絶対に許しません」という強い思いを今まで以上に子どもたちに伝えていこうと考えています。

いじめ問題におけるポイントの一つに、加害者と被害者の間には認識のずれがある、ということがあります。いじめをした側は、この程度なら大丈夫だろうとか、みんなを楽しませてやろうだとか、ちょっとからかってみようだとかといった類の「軽い」感じのあるときがあります。また、みんなできちんと取り組んでいるときに、雰囲気壊している、もっとがんばればいいのにと感じることから「きつく」「つらく」相手にあたることがあります。「遊び感覚」や「正義感」からくる「いじめ言動」です。

どんな理由であれ、いやなことをされていると思っている側は、やはり「つらく」「悲しい」のです。そうした感情がある、ということに加害者側は思いを馳せなければなりません。そうするためには、「共感力」を育てる教育が必要です。子育てや子どもの教育の場面において、感情を言語化したり、何らかの形で感情を見える化して、小さい頃から子どもたちに伝えていくことが必要だと思います。

今回、保護者の方からいただいたアンケートの中で、いじめの問題をだれかの責任にするのではなく、「学校と家庭が一緒になって考え、子どもの成長に寄り添い、支える」ことの大切さに触れたコメントをたくさんいただきました。一部ですが紹介します。

保護者の方から

- 成長と共に使う言葉や態度がきつくなってきていることを実感します。家庭でも指導が必要で、親として見守っていかないといけないと感じます。
- 相手の気持ちを考えずに、言葉を発することがあるので、言葉や態度で相手を傷つけていないか心配です。いじめにつながらないかと不安になることがあります。
- 子どもたちが善悪をよく学び、安全な学校生活が送れるように指導をお願いすると共に、家庭でも先生方と一緒に何か取り組めたらいいと思います。
- 平気で傷つく言葉を発する子どもが増えてきたように思います。保護者が子どもに寄り添い、話を聞いてあげることが一番だと思います。自分がされたいやなことはしない、その当たり前を学校と家庭とが一緒になって教えていくことが大切だと思います。
- 育ってきた環境の違いや性格の違いもあるので、それぞれの子どもが満足いくような友人関係を築くのは難しいと思います。学校生活で悩みをもったとき、先生方に話を聞いてもらったり、声をかけてもらったりして気持ちが軽くなったこともありました。いつも元気に「いってきます！」が言えるよう見守っていきたいと思います。

すべての子どもたちを守るために、本校は「いじめは決して許さない」という思いで教育に当たります。私からもいわきっ子に向けていじめに対する思いを放送で伝えました。いじめは、どの子どもでも、どの学校でも起こり得るものです。それは、何気ない一言や些細なからかいが深刻ないじめに発展することもあるからです。夏休みの個人面談では、担任から保護者の方にご相談させていただく場合もあります。一緒に考える機会をもちたいと思います。そして、いわきっ子一人一人が「いじめは許されない」ことを認識しながら、笑顔で学校生活を送ってくれることを切に願います。保護者の方はどのようにお感じになったでしょうか。

※「いわきの子」とともに、本校の「いじめ防止基本方針」を載せました。ホームページでも紹介していましたが、この機会を利用して再提示させていただきます。

安全で楽しい生活

7月16日(火)に「松ヶ崎・岩城地域生徒指導連絡協議会」がありました。小・中学校の「夏休みのしおり」をもとに出席者で約束を確認し、20日(土)の日本海洋上花火大会への対応や危険箇所等についても話題にしました。

花火大会では駐車場を求めた車が渋滞することが予想されます。交通事故に巻き込まれることのないよう十分注意してほしいです。また、普段自宅にいる夜の時間帯に外出することになりますので、責任をもてる大人と一緒に行動することを確認してください。子どもだけで勝手な行動をとって迷子になったり、事件に巻き込まれたりして警察のお世話にならないようお願いいたします。

由利本荘警察署の職員の方からは、子どもの万引きについてお話がありました。万引きについては、保護者と一緒に店内に入るものの、その後別行動をとることで発生しているケースが多いとのことでした。ちょっとした気の緩みからの行動かもしれませんが、このようなことにならないよう十分注意してほしいと思います。

また、**今年から道川海水浴場は開設しません。**ニュースでは、毎年のように子どもの水難事故の報道がされるたび、胸が痛みます。海水浴は、必ず保護者等、責任のある大人と一緒に行くことをお願いします。

約束を守って安全で楽しい生活を送ってほしいです。

8月



日	曜	行事予定
1	木	
2	金	AIU実践セミナー(国際教養大学) ※5・6年生 18名参加 交通安全市民大会
3	土	
4	日	
5	月	本荘由利教研教科部門研究集会
6	火	
7	水	市夏季教職員研修会 航空防除
8	木	航空防除
9	金	
10	土	
11	日	山の日
12	月	振替休日
13	火	学校閉庁日
14	水	学校閉庁日
15	木	学校閉庁日
16	金	学校閉庁日
17	土	
18	日	
19	月	県小・中学校長研究大会
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	職員会議 前期経営反省会
24	土	
25	日	
26	月	夏休み明け集会 4校時限
27	火	4校時限
28	水	夏休み作品展(～9/3)
29	木	キピー③
30	金	児童委員会
31	土	

